

<取材のお願い>

白鶴美術館 2022 年春季展内覧会

■日時:2022年3月4日(金)10時~12時

■場所:公益財団法人 白鶴美術館(本館・新館) 神戸市東灘区住吉山手6-1-1

公益財団法人白鶴美術館(神戸市、1934年開館)は、**3月4日(金)**に翌日から開催予定の「2022年春季展」の先行内覧会を開催します。当館は、日本有数の閑静な住宅地である神戸・住吉地域に位置し、数多くの日本・東洋美術の優品(国宝2件、重要文化財22件)を含む1450点以上の作品を所蔵しています。

美術館本館は、中国陶磁器の所蔵館として世界的に知られています。今回は、「モノクローム」と「色絵」という色彩の対照性に着目して陶磁器等を展示し(出陳作品数54点)、漢時代から清時代までの奥深い中国陶磁史について紹介します。また、4月23日(土)からは、絨毯専門の美術館である新館でも「メダリオンデザイン」と「総柄文様」の対照性に焦点を当て、ペルシアの絨毯計22点を展示し、その幅広い文様世界について紹介します。会期中には、講演会やワークショップなど、来館者が自由に参加できる各種イベントも開催します。

ご多忙の折、誠に恐縮ですがなにとぞご出席、ご取材賜りますようよろしくお願い申し上げます。

尚、お手数ではございますが、ご出席頂ける場合、**3月3日(木)17時まで**に、下記記入欄に必要事項をご記入の上 FAX にてご返信またはお電話にてご連絡ください。

記

- 名称 白鶴美術館 2022 年春季展内覧会
- 日時 2022年3月4日(金)10時案内開始(12時終了予定)
- 受付開始 9時30分
- 場所 公益財団法人 白鶴美術館(本館・新館)
〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手6-1-1
Tel/Fax: 078-851-6001
- 内容 学芸員が今回の見どころを詳しくご案内します。
- 担当 白鶴美術館 海原・田林
- アクセス



重要文化財 しろじくろかきおとしりゅうもんめいびん
白地黒掻落龍文梅瓶
中国・北宋時代

内覧会お申込み記入欄 (Fax: 078-851-6001)

御芳名: _____ 計 名様

貴社名: _____ 貴媒体名

ご連絡先: 電話番号 _____ FAX

メールアドレス _____

※お手数ですが各項目をご記入の上3月3日(木)17時まで FAX にてご返信ください。電話でのご連絡も可。

開催概要

展覧会名： 白鶴コレクション探訪

【本館】「中国陶磁編」 【新館】「ペルシア絨毯編」

■期 間 2022年3月5日（土）～6月5日（日）

※新館は、2022年4月23日（土）～6月5日（日）

■休館日 毎週月曜日 但し、3月21日（祝・月）は開館、3月22日（火）を休館

■開館時間 午前10時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

■入館料 大人：800円 大学・高校生：500円 中・小学生：250円

（65歳以上は500円、大人・大学・高・中・小学生団体20名以上は2割引）

※3月5日（土）～4月22日（金）〔新館休館のため本館のみの入館料〕

大人：600円 大学・高校生：400円 中・小学生：200円

（65歳以上は400円、大人・大学・高・中・小学生団体20名以上は2割引）

展覧会に伴うイベント情報

講演会「磁州窯のやきもの」

日時：5月5日（祝・木） 午後2時～3時30分

講師：今井 敦 氏（東京国立博物館博物館情報課課長）

文化財特別講座「工芸品を守り伝えるー保存と公開とのはざまー」

日時：4月29日（祝・金） 午後2時～3時30分

講師：伊東 哲夫 氏（文化庁文化財第一課文化財調査官〈工芸品〉）

新館レクチャー「ペルシア絨毯の多様な文様について」

日時：4月23日（土） 午後2時～3時30分

講師：吉田 雄介 氏（せとうち観光専門職短期大学准教授）

ワークショップ「クルツと反転！ 紙が要のミニ屏風」

日時：5月1日、8日、15日、22日、29日の各日曜日 午後1時～3時

指導員：甲南大学ワークショップ指導員

アート・トーク「宋の陶磁器、明の陶磁器」

日時：6月5日（日） 午後2時～3時30分

講師：当館学芸員

スライド解説「展示品の魅力」

日時：3月6日・20日（日）、5月14日・28日（土） 午後2時～3時

講師：当館学芸員

【白鶴美術館とは】

「世界的価値のあるコレクションを私蔵するのではなく、ひとりでも多くの方の目に触れてほしい。」白鶴美術館は、そんな願いを持った嘉納治兵衛（鶴翁・白鶴酒造7代）によって昭和9年（1934年）に開館されました。古美術品500点で出発した当館は今、国宝2件（75点）、重要文化財22件（39点）を含む約1450点以上の作品を所蔵。戦争と空襲、大震災など幾多の苦難を乗り越えて、価値ある古美術品を現在に残しています。

アクセス

〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手6-1-1

- ・ 阪急御影駅から北東約1km（徒歩約15分）
- ・ 無料駐車場あり（大型バスも可）
- ・ 阪神御影駅、JR住吉駅から市バス38系統渦森台行「白鶴美術館前」

白鶴美術館 HP <https://www.hakutsuru-museum.org/museum/>

